

たきざわ

第16号 令和6年7月12日

たのしく学ぼう きまりをまもろう さわやかさがあで わを大切にしよう

先日、4年生の女の子が「校長先生、これ。」と校章の由来となった「楮」の葉っぱを持ってきてくれました。昨年度150周年にまつわるお話をしたことを覚えてくれたのでしょうか、とてもうれしかったです。滝沢では和紙作りが地域の特産だったことに思いを馳せました。



ICTの活用で、学習活動の充実へ

9日(火)、市ICT指導員の学校訪問がありました。学校に配備されているICT機器の授業での活用状況の確認や利用推進に関わるアドバイスをいただくためです。令和元年度末から整備が始まった一人一台タブレット、これからの時代を見越した学びのツールとして活用が期待されています。



教科書の大きくして話し合い、1年生

実際に教室では、教科書を大きく提示し課題を共有しやすくしたり、教科書上の事象を動画で分かりやすく提示したり、また、ドリルの時間には



観察メモをタブレットで作成 2年生



ノートを撮り、みんなで共有 3年生

個々の進度に応じた学習

を進めたりしています。自分の考えを入力したものをファイルで提出し、それをもとに全体での話し合いを行うなどの活用法もあります。低学年の子どもが、植物の観察をタブレットで記録をしている場



面も見かけました。先日の陸上記録会の練習では、自分のフォームを動画で撮影し、チェックしながら修正していくなどの場面もありました。一人一人の操作能力も上がっています。子どもの学びをより豊かなものとするため、これからも活用の幅をひろげていきたいと考えています。

さすがの6年生！理科授業研究会



3日(水)、6年生の校内授業研究会を行いました。理科「植物のからだのはたらき」の授業です。植物の成長に日光が必要なことを確かめるために、葉に日光をあてる条件を変えた実験結果から結論を導き出していくという授業でした。



グループ毎に学習を進める様子



友だちの説明を真剣に聞く6年生

授業を見て「さすが、6年生!」という場面がたくさんありました。先生の問いかけにどんどん自分の考えを積極的に発表していく姿、グループでの話し合い場面、一人一人の考えを出し合い、それをグループとしてまとめていく力、授業に向かう姿勢、目線等々6年生としての成長を感じる授業でした。

以前お知らせのとおり、11月には学校公開研究会として、広く子ども達の授業を市内外の先生方に公開する機会があります。最高学年としての姿がとても期待される授業でした。

可能性に挑戦！各種コンクール表彰



○第44回全日本バレーボール小学生大会岩手県大会混合の部

準優勝 萩荘黒澤VBS (4年生 岩渕日果星さん参加)

○Angel Smile 杯バレーボール大会 5部 優勝 萩荘黒澤VBS

